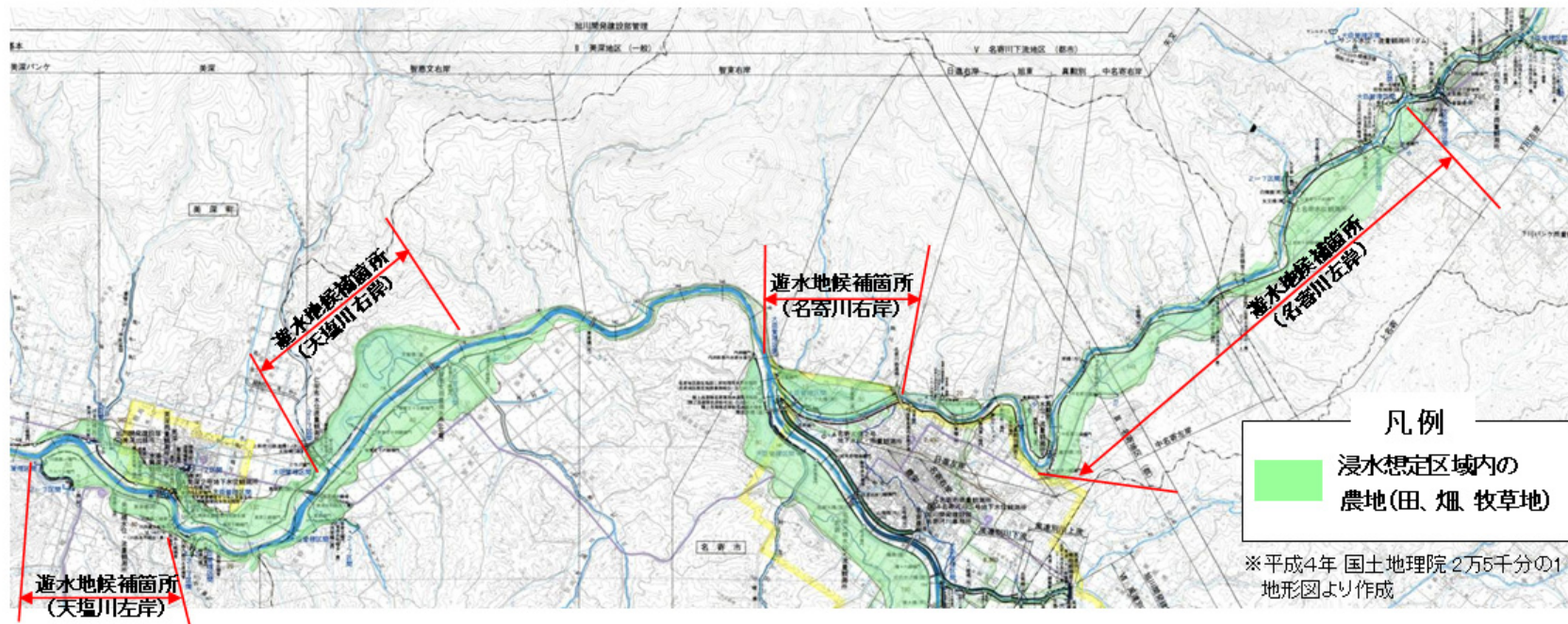
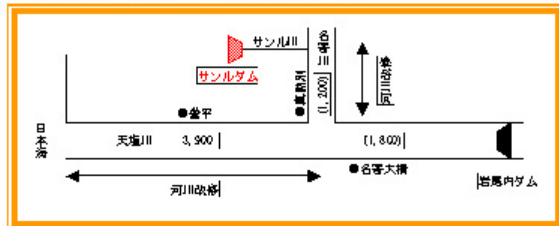


- ケース2、3の場合、1/100の洪水に対応するには、当該市町の洪水防御対象区域内の農地面積の3～4割程度が遊水地として制約を受けることとなり、特に名寄川沿いでは大半の農地が遊水地として制約を受けることとなる。

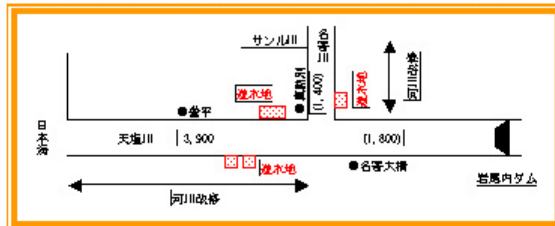


● 整備計画に対応する各治水対策案

ケース1: サンドラム+河川改修案



ケース2: 遊水地(天塩川+名寄川)+河川改修案



ケース3: 遊水地(名寄川)+河川改修案

